



〒975-0031
 福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
 TEL:(0244)26-1314
 FAX:(0244)26-1318
 E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和6年度 小・中学校中堅教諭等資質向上研修 養護教諭中堅教諭等資質向上研修 (小・中) 学校栄養職員中堅教諭等資質向上研修 **道徳、特別活動コース別選択研修 (相双地区)**

- 日 時：令和6年8月9日 (金) 9:50～16:15
- 会 場：南相馬合同庁舎403会議室 (南相馬市原町区錦町一丁目30番地)
- 参加者：小学校教諭2名、中学校教諭2名
- 内 容：講 義「道徳科の意義」「特別活動の意義」
 協 議「道徳科の指導上の諸問題」「学級活動の指導上の諸問題」
 講義・演習「資料分析」(道徳科)
 「学級活動における『望ましい人間関係の形成・確立』」(特別活動)

【研修のまとめ】

(1) 道徳コース

- ・ 「考え、議論する道徳」の実現に向けて、単なる生活経験の話合いの指導とならないように、道徳科の目標を十分に理解し、指導方法を工夫する。
- ・ 学習指導要領の内容項目と教材の関連を分析し、道徳的価値を自分との関わりにおいて捉えるとともに、物事を多面的・多角的に考えることができるようにする。

(2) 特別活動コース

- ・ 現代の社会的背景や子どもたちの実態を基に、特別活動が果たすべき役割について考える。
- ・ 学級活動において「合意形成」「意思決定」に至る過程で、子どもたちが自発的、自主的に活動できる場を確保し、「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の3つの視点を大切にしながら、実生活や実社会で活用できる汎用的な力を育成することを目指し、キャリア教育の要である「特別活動」を充実させる。

研修の感想

※「特別活動」コースの選択はありませんでした。

- 道徳の授業づくりにおける価値理解、人間理解、他者理解といった基本的な部分から確認することができた。短所ばかりではなく、児童の長所に目を向けていこうしたい。(道徳科)
- 教師が道徳的価値をしっかりと理解し、子どもたちの実態を把握しながら授業や教育活動を行っていくことが大事であることが分かった。(道徳科)
- 義務教育9年間の中で、価値項目について繰り返し考えさせていくことの大切さを感じた。(道徳科)
- 生徒の道徳性を養うためには、道徳的価値について教師がどう考えていけるかが大切であり、一緒に考えていくという姿勢を忘れずに実践していきたい。(道徳科)

